

## ○失敗の本質

- ①長期ビジョン不在
- ②中央集権国家
- ③ガバナンスが機能していない（不透明国家）
- ④国民益より国益中心

## ○ファクトファインド

- ①低成長、輸出減→外貨不足→食糧・石油等輸入原資不足
- ②高齢化、人口減
- ③グローバル化

## ○目指す方向

- ①安心、安全、食糧・エネルギー自給社会  
ER、地産地消、電気自動車、LRT、地域自家発電…
- ②個性と魅力ある地域集合国家→連邦制  
→国、行政の役割再定義  
→お年寄りの笑顔の溢れる街（地域）
- ③物を大切にする長持ち国家  
「あるものを活かし、無いものを創る」
- ④時代に即した人材育成
  - ・グローバル対応教育
  - ・高等職業教育の充実
  - ・和僑の輩出
- ⑤公益資本主義、民設公営、マイクロファイナンス

## ○改革戦略

- ①国家構造改革
  
- ②産業構造改革
  
- ③医療福祉改革
  
- ④教育改革
  
- ⑤地域改革
  
- ⑥国民意識改革

## ○改革戦略

### ①国家構造改革

○中央集権国家から

→地方主権国家へ

ふるさと納税、18歳選挙権

→天皇制を残した連邦国家（地方主権）

○ガバナンス機能の強化

→透明性を担保したガバナンス

国民総背番号（正しい納税）、国会議員・県議員・市議員の半減

### ②産業構造改革

1) 安心・安全・環境・自給社会

・現在、エネルギー・食料品の輸入額は総輸入額の46%

・食糧：農業、漁業、酪農→自給率60~70%へ

→いいものは地元へ

・エネルギー：CO2 25%削減実現で産業転換

◆太陽光発電（耕作放棄地、自宅発電、スマートG、地域発電）

◆電気自動車の普及：・バッテリーの大きさ標準化

・インホイールモーター（既存車も電気自動車化可能）

◆環境ビジネスの推進

### ③医療福祉改革

国、行政の役割

→ER（24H、365日稼働）の各都市設置、社会福祉法人の特養の大部屋化

## ④教育改革

■人口減→ 1人当たりの生産性向上→ 学生・社会人を含めた職業教育の充実  
→社会が変化しても、必要なスキルが身につけられる環境作り (TAFE)

■グローバル化

- ・グローバル教育—語学教育の充実、留学の奨励、  
特に海外専門学術留学への奨学金  
(語学留学は死語にする。)
- ・国際結婚のすすめ

## ⑤地域改革

■高齢社会対応

- ・お年寄りの笑顔の溢れる地域 →幸せなコミュニティ (直島)
- ・公助、共助、互助社会

■勝手に住宅を建てない集約型集落形成

- ・上水 (雨水)・下水 (浄化槽) は、地域完結型を導入

## ⑥国民意識改革

■物を長持ちして使う →あるものを活かして、無いものを創る

- ・車は 20~30 万 km 走行
- ・再生産業 (インセンティブ) …NZ

以上